

入試問題にチャレンジ！（1年 関係を表す式）

【栃木県立入試問題】

4 1個 x 円のパンを7個と1本 y 円のジュースを5本買ったところ、代金の合計が2000円

以下になった。この数量の関係を不等式で表しなさい。

令和5年度

A地点からB地点まで、初めは毎分60mで a m歩き、途中から毎分100mで b m走った

ところ、20分以内でB地点に到着した。この数量の関係を不等式で表しなさい。

令和3年度

100個のいちごを6人に x 個ずつ配ったところ、 y 個余った。この数量の関係を等式で表しなさい。

令和2年度

1個 x gのトマト6個を y gの箱に入れると、重さの合計が900gより軽かった。この数量の関係を不等式で表しなさい。

平成30年度

ある水族館の入館料は、大人1人につき a 円、子ども1人につき b 円である。大人3人と子ども8人でこの水族館に行ったところ、入館料の合計は4000円より高かった。この数量の関係を不等式で表しなさい。

平成28年度

a 本の鉛筆を1人4本ずつ b 人に配ったら10本以上余った。この数量の関係を不等式で表しなさい。

平成27年度

1個 x 円のりんご5個と1個 y 円のみかん6個を買うと、代金の合計は1000円より安い。この数量の関係を不等式で表しなさい。

平成25年度

a を4で割ったら、商が b で余りが1であった。 a を b を用いた式で表しなさい。

平成21年度

1個60円の消しゴム a 個と、1本100円のボールペン b 本の代金の合計を、 a 、 b を用いた式で表しなさい。

平成20年度

R 5 $7x + 5y \leq 2000$

R 3
$$\frac{a}{60} + \frac{b}{100} \leq 20$$

R 2
$$100 - 6x = y$$

H 3 0
トマト 6 個の重さは, $6xg$ だから, 箱との重さの合計は, $6x+y(g)$
これが $900g$ より軽いのがから, $6x+y < 900$

H 2 8
大人 3 人の入館料は, $a \times 3 = 3a$ (円) 子ども 8 人の入館料は, $b \times 8 = 8b$ (円) 入館料の合計が 4000 円より高いから, $3a + 8b > 4000$

H 2 7
 $(a \text{ 本の鉛筆を配ったときの余りの鉛筆の数}) \geq 10$ より, $a - 4b \geq 10$

H 2 5
 $(\text{りんご 5 個の代金}) + (\text{みかん 6 個の代金}) < 1000$ 円より, $5x + 6y < 1000$

H 2 1
 $(\text{割られる数}) = (\text{割る数}) \times (\text{商}) + (\text{余り})$ にあてはめると, $a = 4b + 1$

H 2 0
消しゴムの合計代金が $60a$ (円), ボールペンの合計代金が $100b$ (円) なので, 支払う代金の合計は, $(60a + 100b)$ 円となる。